

□ 花葉情報

# 花葉会総会

平成16年度の花葉会総会は、10月2日(土)午後2時より、東京・芝パークホテルにて開催されました。

出席者は55名、定刻どおりに始まり、宮田幹事の司会で進行されました。

最初に安藤会長より挨拶と「農場の真ん中に、本年6月、東洋医学の医院・柏の葉診療所が開所しました。開所したとたん予約が殺到し、現在予約待ち120名となっています。ここは、緑豊かな環境の中で、植物や園芸作業が人に及ぼす様々な影響や問題点を見いだす場で、植物のプロと人間のプロが共同研究を行う世界初の組織です」と、変革した千葉大学内の共同利用施設となった農場の現状報告がありました。

ついで、議長に長岡幹事長が指名され、議事に入りました。議題は、次のとおりです。

## 平成15年度事業報告

7月19・20日  
第20回花葉サマーセミナー  
9月27日 総会  
花葉会賞の贈呈  
15年度の実賞者は、  
岩佐吉純氏(昭和26年園卒)  
の1名であった。  
10月28日～11月4日  
第14回海外園芸事情調査  
12月10日「花葉」22号発行  
幹事会の開催は、平成15年4月26日、6月21日、7月20日、8月23日、9月27日、11月8日、平成16年1月31日、2月28日の8回。

## 平成15年度会計報告

**収入の部**  
前年度繰越金 5,206,334

会報広告料(22号)	1,258,530
テキスト売上	50,500
書籍売上	33,785
卸用カタログ売上	61,000
協力金	488,470
雑収入	59,388
預金利息	26
合計	7,158,033円

## 支出の部

印刷費	195,720
会報関係	1,416,419
通信費	279,250
運送費	15,470
記念品代	36,750
会議費	522,493
事務費	253,986
賃金	367,920
慶弔費	5,082
税金	69,482
セミナー経費補填	1,756,084
雑費	105,050
合計	5,023,706円
差引残高	2,134,327円

## 2003年サマーセミナー会計報告

平成15年7月19・20日 日本歯科大学富士見ホールにて開催  
参加者数255名(うち幹事、講師、記者、発表者、学生等101名)

<b>収入</b>	<b>円</b>
受講料	
@30,000 × 123名	3,690,000
@27,000 × 24	648,000
@18,000 × 7	126,000
合計	154名 4,464,000円

## 支出

会場費	2,633,503
印刷費	891,715
運送費	2,770

講師謝礼	800,000
講師旅費宿泊費	1,261,670
通信費	266,860
事務費	244,211
会議費	0
税金(預り金)	55,555
広告費	58,800
備品費	0
雑費	5,000
合計	6,220,084円
差引	1,756,084円

## 平成16年度事業計画案

「花葉」23号発行  
花産業必修1000属検定  
第21回2004年  
花葉サマーセミナー開催  
平成16年7月24・25日(土・日)  
日本歯科大学富士見ホール  
第15回海外園芸事情調査  
花葉会賞の贈呈

## 平成16年度予算案

### 収入の部

前年度繰越	2,134,327
会報広告料	1,100,000
テキスト売上	50,000
その他の収入	400,000
預金利息	100
合計	3,684,427円

### 支出の部

印刷費	150,000
会報関係	1,500,000
通信費	150,000
新規事業計画費	600,000
運送費	20,000
記念品代	120,000
会議費	200,000
事務費	300,000
賃金	400,000
慶弔費	50,000

税金	70,000
雑費	54,427
予備費	70,000
合 計	3,684,427円

### 基金報告

前年度残高	25,794,764
醸金	170,000
定期利息	6,060
預金利息	5
合 計	25,970,829円

(平成16年3月31日現在)

### 新規事業計画費について

安藤会長からホームページの外部委託と維持費、1000属検定に関わる事業費が発生するので、会計のあり方を見直しながら事業を考えてゆくとの説明がありました。

### 新幹事推薦

安藤会長より、現在RHSJ(英国王立園芸協会日本支部)の職員である鈴木邦彦氏の推薦があり、拍手を持って承認されました。

### その他

小杉清先生が5月17日に学部を訪れ、卒寿の記念として、戸定会

と花葉会にそれぞれ御寄付を賜りました。花葉会に頂きました寄付は醸金に入れさせていただきましたとの報告が、安藤会長よりありました。

なお、それぞれの議題は、拍手を持って承認され、最後に長岡議長より「ご協力ありがとうございました」との挨拶があり、無事総会が終了しました。

### 花葉会賞贈呈

総会終了後、花葉会賞の贈呈式がありました。鈴木司幹事より、花葉界に多大な貢献をされた、板倉信夫氏(昭29別了)、河野幹司氏(昭30園卒)、原幹博氏(昭37園卒)、高林成年氏(昭38園卒)の4名が紹介され、安藤会長より賞状と記念品が授与されました。

受賞者4名を代表して板倉信夫氏より、「本日は、名誉ある賞を頂きありがとうございました」との挨拶がありました。

閉会の辞は副幹事長の田中桃三。次いで記念講演が行われました。

### 記念講演

受賞者を代表して高林成年氏が「植物園人生を振り返って」と題し、氏の勤務先の京都植物園でコレクションした、園芸植物として利用価値のある熱帯植物や珍しい植物を、スライドを交えながら40分ほど講演してくださいました。

### 懇親会

午後4時より、階を移して懇親会が行われました。司会は小泉水・山下容子の両幹事、開会の挨拶は鶴島久男相談役。次に花葉会賞受賞者の原幹博氏から挨拶があり、花葉会賞受賞者の河野幹司氏が乾杯の音頭を取りました。途中、浜名湖花博の百華園にアメリカデイゴの絞り花を展示した長沢哲哉氏(昭34)が、「殖やして広めたい」との意向を話され、次いで真家氏が花葉界への提言をされました。

閉会の挨拶は武内副幹事長が行い、和やかな雰囲気では終了しました。(文責：編集部)

### お知らせ

花葉会のホームページが新装オープンしました。  
<http://www.kayoukai.net/>

